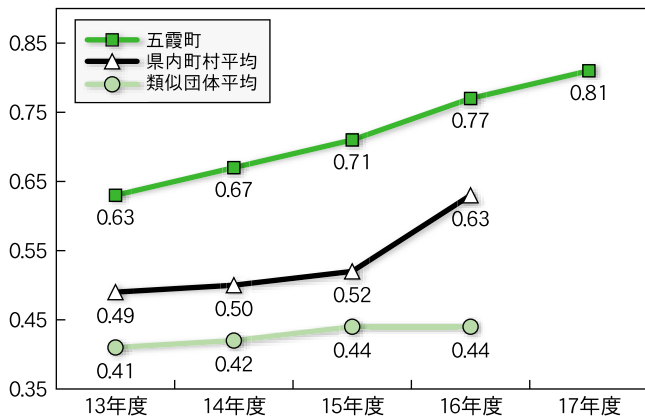


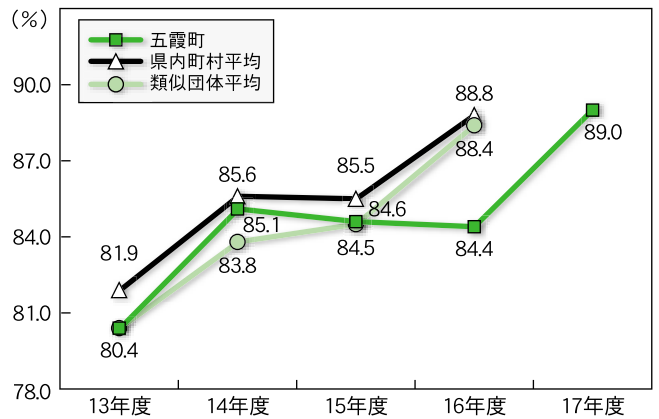
財政力指数 (3か年平均) 0.81



財政力を示す指標で、標準的な行政サービスを提供するのに必要な費用に対して、町税収入などがどれくらいの割合を占めているかを表したものです。

この値が高いほど地方交付税の依存度が低いといえ、また、1に近いか1を超えるほど財源に余裕があります。

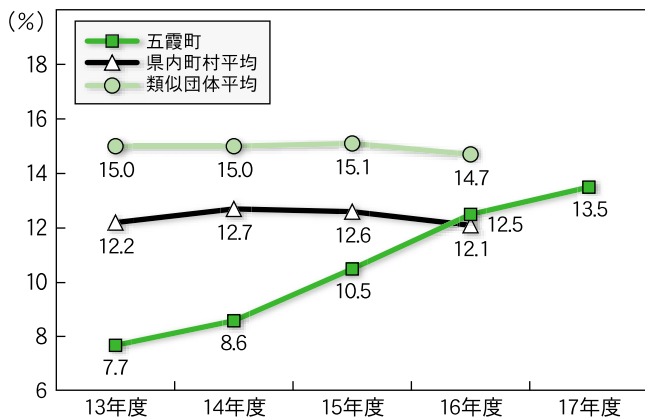
経常収支比率 89.0%



財政構造の弾力性を示す指標で、家庭でいうと、食費や電気・ガス・水道代、ローン返済など、きまって支出する生活費を毎月の給料で割ったものです。

この比率が低いほど一般財源に余裕があり、新しい行政需要にも対応できることになります。

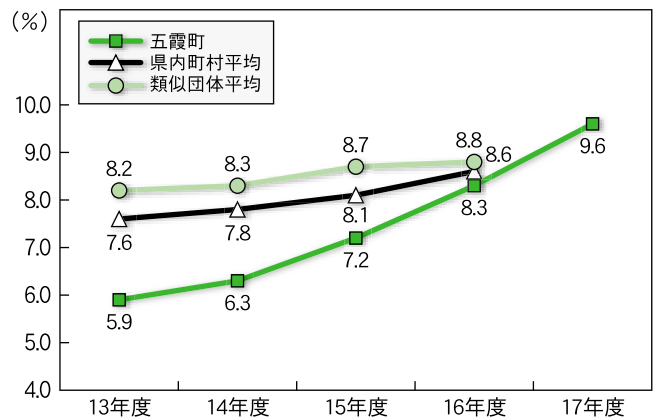
公債費負担比率 13.5%



公債費による財政負担の度合いを示す指標で、平たく言うと、借金 の程度を示すものです。

15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされています。

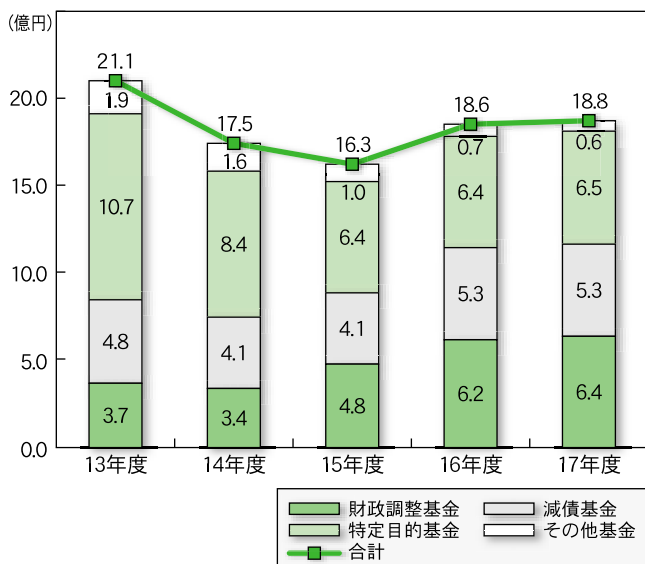
起債制限比率 9.6%



公債費負担の状況を把握する指標で、3年間の平均により算出します。

この比率が20%以上の場合は、地方債の許可が制限されます。

基金残高 18.8億円



町債残高 145.2億円

